

# 地域の安全と 安心を

## 早来駐在所



「旧早来町の中心の駐在所と  
いうことでさまざまな相談や  
出動の依頼があります」と温  
和な口調で話す早来駐在所の  
齊藤祐二所長。「バイパスが開  
通し市街の車両の通行量は減  
りましたが、事故は何時起こ  
るか分かりません。油断は大  
敵ですね」と安全運転を訴え  
ていました。

子どもに対する防犯意識が  
高く、下校時に合わせて犬の  
散歩やウォーキングを行い、  
児童生徒の安全を見守る住民  
の方もいるとのこと。小  
学生の子どもの持つ親には安  
心して暮らせると喜ばれてい  
ます。

齊藤所長は、奥尻町に勤務  
していた時に北海道南西沖地  
震に遭遇。「日ごろから各自が  
防災の意識をもってほしいで

すね」と願っています。  
「町内に温泉が出るというこ  
とは地下をマグマが走ってい  
るということです。災害が起  
きたら消防署に助けを求めれ  
ばよい」と安易に考えている  
町民が多いのには驚いている  
そうです。

「離島での貴重な経験を住民  
の皆さんに伝えることで少し  
でも防災に役立てればよいと  
思っています。また、両町の  
合併により、交通安全指導員  
も増え、きめこまやかな活動  
ができる。それぞれのよい所  
を吸収してさらに事件や事故  
がない町を目指してほしい」  
と期待していました。

最後に、「事故処理やパト  
ロールなどで駐在所の職員が  
不在になることの対策として、  
退職した警察官に道案内や相  
談ごとの対応をしてもら  
うシステムができれば、もつ  
と身近な駐在所になるのでは  
ないかなあ」と提言してくれ  
ました。

## 安平駐在所

「空き家が多くなりました」と  
と地域の状況を話す安平駐在

所の松村信一所長。管轄を巡  
回すると約35kmにもなるとい  
います。「最近空き巣被害な  
ども多く、留守がちな農繁期  
のパトロールは地域の方から  
も強い要望が出されている」  
そうです。

「自衛隊の退職者が防犯や  
自治会活動に協力的で大変助  
かっている」と感謝していま



安平小での交通安全教室  
4月25日

した。  
この地区は、クマの出没す  
る回数が多く警戒をしている  
とのこと。今年も4月21  
日に出没しました。

また、山菜やキノコ採りな  
どで山に入る人が多いので、  
ケガや行方不明になることが  
心配されるとも話していまし  
た。